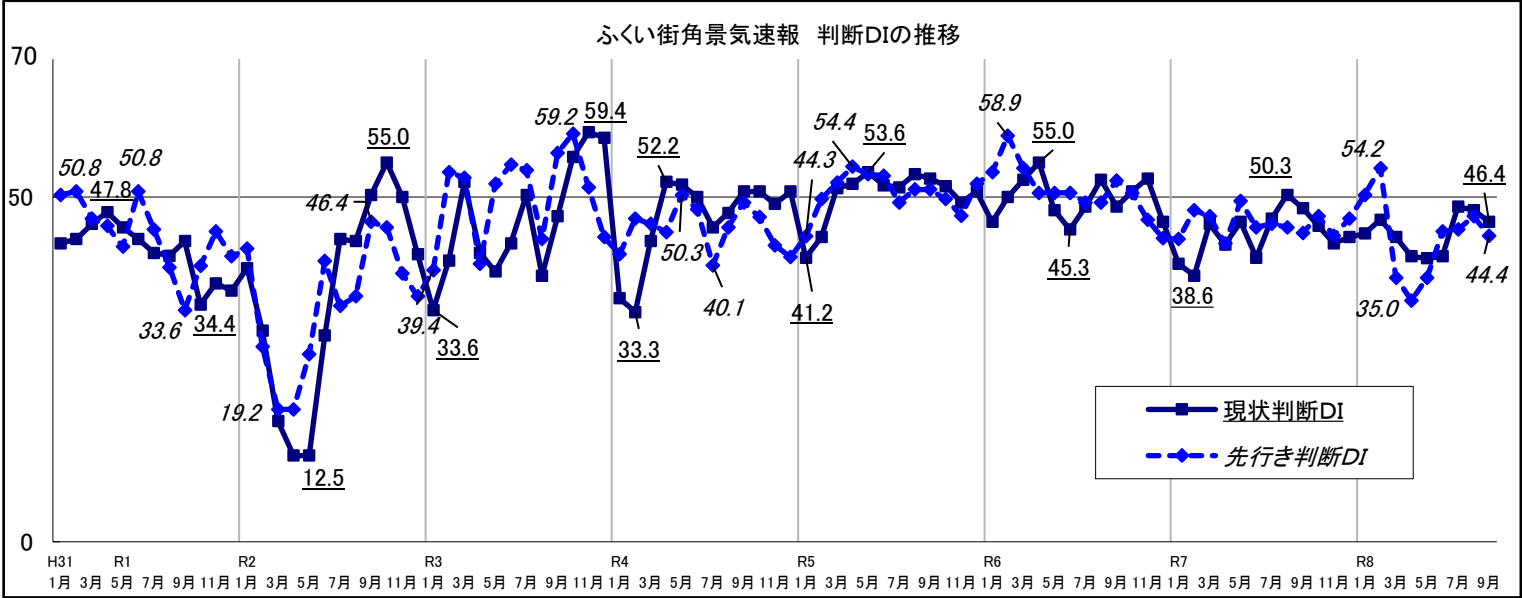


ふくい街角景気速報

(令和8年9月分)

調査期間 令和8年9月18日～25日 (回答率：90%)

概 況	
景気の現状判断DIは46.4となり、前月と比べ1.7ポイント低下した。	
景気の先行き判断DIは44.4となり、前月と比べ2.8ポイント低下した。	
■景気の現状判断DI	46.4 (前月比 ▲1.7)
○家計動向関連では、前月に比べ 2.8ポイント 低下した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 0.7ポイント 上昇した。	
○雇用関連では、前月に比べ 4.5ポイント 低下した。	
(意見の主な内容)	
○輸出向けを中心に北米や欧州など多くの地域で景気が回復し、受注が増加しているため。 (一般機械関連)	
○大雨の災害の影響もあり売上に大きく響いた。(百貨店、SC等)	
○物価高などの影響により、買い控えが見られる。(スーパー)	
■景気の先行き判断DI	44.4 (前月比 ▲2.8)
○家計動向関連では、前月に比べ 1.6ポイント 低下した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 1.5ポイント 低下した。	
○雇用関連では、前月に比べ 11.4ポイント 低下した。	
(意見の主な内容)	
○日常の必需品に対する節約志向は変わらないため。(百貨店、SC等)	
○賃金の上昇や仕入れ価格の高騰が続いているため。(飲食関連)	
○原油価格の一層の高騰が見込まれる中、政府の補助金だけでは追いつかなくなると懸念されるほか、 灯油価格の高騰も大きな負担となっている。(商社)	



< 目次 >

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

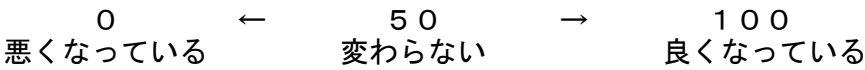
3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。



1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R8 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		41.4	41.1	41.4	48.6	48.1	46.4	▲1.7
家計動向関連		40.8	41.8	41.3	51.1	49.5	46.7	▲2.8
小売		40.0	39.3	38.4	50.0	42.0	45.7	+3.7
飲食		45.8	50.0	45.8	45.8	54.2	40.0	▲14.2
サービス		40.0	43.8	45.3	56.8	64.6	52.1	▲12.5
企業動向関連		43.9	41.7	40.2	45.3	45.5	46.2	+0.7
製造業		45.7	44.0	40.6	45.7	45.8	47.8	+2.0
非製造業		40.0	34.4	38.9	44.4	44.4	42.5	▲1.9
雇用関連		36.4	36.4	45.5	47.7	50.0	45.5	▲4.5

○回答別構成比

	年 月	R8 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	1.1%	3.3%	5.6%	4.4%	▲1.1
やや良くなっている		13.3%	13.3%	11.1%	23.3%	11.1%	16.7%	+5.6
変わらない		44.4%	37.8%	44.4%	42.2%	57.8%	46.7%	▲11.1
やや悪くなっている		32.2%	44.4%	38.9%	26.7%	21.1%	24.4%	+3.3
悪くなっている		8.9%	3.3%	4.4%	4.4%	4.4%	7.8%	+3.3

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R8 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		35.0	38.3	45.0	45.3	47.2	44.4	▲2.8
家計動向関連		35.3	39.7	45.1	47.9	46.7	45.1	▲1.6
小売		36.7	38.4	43.8	45.8	47.3	46.6	▲0.7
飲食		29.2	37.5	41.7	41.7	29.2	30.0	+0.8
サービス		35.0	43.8	50.0	56.8	54.2	47.9	▲6.3
企業動向関連		34.1	36.4	43.9	43.0	46.2	44.7	▲1.5
製造業		37.0	38.0	42.7	42.4	47.9	44.6	▲3.3
非製造業		27.5	31.3	47.2	44.4	41.7	45.0	+3.3
雇用関連		36.4	38.6	47.7	40.9	52.3	40.9	▲11.4

○回答別構成比

	年 月	R8 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		13.3%	14.4%	16.7%	13.3%	16.7%	13.3%	▲3.3
変わらない		26.7%	28.9%	44.4%	52.2%	56.7%	52.2%	▲4.4
やや悪くなる		42.2%	47.8%	32.2%	27.8%	16.7%	24.4%	+7.8
悪くなる		16.7%	7.8%	4.4%	4.4%	7.8%	7.8%	+0.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	曜日の並びによるシルバーウィークの大型化に伴い、前年を大きく上回る客数を記録したため。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	物価高による節約志向は依然として強いものの、季節需要やイベント・催事等による来館機会は比較的安定しているため。
		坂井	観光物産関係	シルバーウィーク期間中、商品の動きが良くなったため。
		坂井	観光関係	シルバーウィークに伴う宿泊予約が増加したため。
		福井	観光関係	9月前半は災害の影響で人流が減少したものの、シルバーウィークはレジャー・観光客を中心に賑わった。一方で、平日のビジネス客や飲食はやや低調となった。
		坂井	観光関係	本来はハイシーズンであるプール営業期間だが、豪雨や長雨などの天候不順に恵まれなかったため。
	企業 動向	福井	一般機械関連	輸出向けを中心に北米や欧州など多くの地域で景気が回復し、受注が増加しているため。
③変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	気温の高い日が続き、日中の外出を控える動きがみられるため。
		坂井	スーパー	猛暑の影響で季節商品の販売は堅調だったものの、物価高に伴いお客様の節約意識が高く、日常の消費行動は慎重な状況が続いているため。
		奥越	観光物産関係	材料費が上昇しているものの、十分に値上げができず厳しい状況にあるため。
		嶺南	飲食関連	売り上げは悪くはないものの、天候等による来店数の減少もあり、繁忙日と閑散日の差が激しいため。
	企業 動向	福井	眼鏡関連	新製品の投入により売上は何とか確保しているものの、景気自体は良くないため。
		福井	一般機械関連	北米を中心に商談や受注が盛況であるため。
		福井	運輸関連	物量および運賃ともに、大きな変化は見込まれないため。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	市内の製造業や建設業などに電話で景気動向について、先月、聞き取りを行った以降、中東情勢の影響については落ち着いてきており、生産活動への悪影響はあまり見られないが、好転する要因も見受けられない。
		福井	ジョブカフェ担当者	福井労働局発表の7月の有効求人倍率では100万月連続で全国一位となったが、緩やかに右肩下がりを維持しており、企業の人手不足の一定の改善を期待したい。一方で、8月末の大雨被害を受けた企業も少なくなく、景気への影響が懸念される。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	一般小売店	購買意欲の低下が感じられる。
		福井	百貨店、SC等	大雨の災害の影響もあり売上に大きく響いた。
		奥越	百貨店、SC等	前年比では若干悪い状態が継続しており、特に客数が減っている。
		福井	スーパー	物価高などの影響により、買い控えが見られる。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック関連	AI関連以外は物価高により受注量が減少している。
		嶺南	その他製造関連	想定以上に公共事業が少なく、各種資材の高騰のため民間工事の延期も増えている。
		福井	銀行等金融関連	8月の大雨による被害の影響がみられる。
	雇用	坂井	自治体労働政策担当課	豪雨によりその被害対応等が必要となっている。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	物価高による節約志向の高まりから衣料品の厳選買いが続き、買上客数・購入点数ともに伸び悩んでいるため。(3か月前と比べて売上は厳しい状況)
		福井	百貨店、SC等	単価の高い寝具やマットレス等の主力雑貨が不振となったため。進物などは好調。
	企業 動向	福井	商社	大雨の影響による販売数量の大幅な減少。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	秋の行楽・イベントシーズンに入るため、需要の増加を見込んでいる。
		福井	百貨店、SC等	秋の行楽や衣替え需要、年末に向けた消費に加え、新店舗の入店などによる人流増が期待できる一方、物価高による節約志向は継続している。
		坂井	観光物産関係	年末を迎えるにあたり、商品の動きの活発化に期待している。
		坂井	観光関係	旅行シーズンとなるため、需要の増加を期待している。
	企業 動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、北米や欧州をはじめとする多くの地域向け輸出が回復しており、しばらくの間は受注が増加する見込みである。
		福井	銀行等金融関連	大雨による被害の経過を注視しながら、引き続き対応にあたっている。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、SC等	秋冬物の需要による一定の売上は期待できるものの、物価高による節約志向は当面続くと考えられ、大きく回復する材料もさらなる悪化要因も見られないため、今後2～3か月の景気は今月と変わらないと見込んでいる。
		福井	百貨店、SC等	魅力ある商品や季節需要による一時的な動きは期待できるものの、寝具・マットレスなど高単価商品の動きは引き続き鈍く、進物需要の好調だけでは全体を押し上げるに至らないため、今後も景気は大きく変わらないと見込んでいる。
		丹南	百貨店、SC等	物価高が続く中で多くの品目の値上げが報道され、消費者の節約志向に変化は見られずむしろ拍車がかかっている。また、中東情勢をはじめ世界情勢の不安定さも増しており、国や自治体の政策の効果が不透明であるため。
		坂井	スーパー	ハレの日に向けた消費は一定程度期待できるものの、普段の買い物では生活防衛意識が続き、必要なものにはしっかりお金を使う一方で価格やお得感を重視するメリハリのある消費傾向が今後も続くと見込んでいる。
		福井	家電販売店	円高の進行や原油問題の先行きが不透明であり、どちらに転んでもおかしくない状況と考えている。
		嶺南	飲食関連	夏から秋への移行期にあたり、夏場のような売上の維持は難しく減少する見込みであるものの、「ふくアプリ」などを利用した施策によるプラス効果に期待している。
		福井	観光関係	問い合わせの状況から、年末年始にかけても状況は変わらないと想定している。
	企業 動向	福井	一般機械関連	年内はこのままの受注状況が継続すると見込んでいる。
		丹南	電気機械関連	今後の景気に関するニュースとしてプラス・マイナス双方の材料が見受けられるが、結果として大きな変化はないと予想する。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	市内企業への聞き取り結果から、春先の原材料や包材等の供給不安は薄れ各社とも通常運転している様子であるが、物価高騰や長期金利の上昇など消費者目線での不安要因が多く、好転するまでには至っていない。
		嶺南	学校就職担当者	県内企業の採用意欲は引き続き高い状態にある。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、SC等	日常の必需品に対する節約志向は変わらないため。
		奥越	飲食関連	賃金の上昇や仕入れ価格の高騰が続いているため。
		坂井	観光関係	寒さが増すにつれて客数も減少する見込みであるため。
	企業 動向	奥越	繊維関連	世界情勢が不安定であり、物価高も引き続き心配されるため。
		福井	眼鏡関連	原価の値上げが続いており、今後もさらなる上昇が見込まれるため。
	雇用	坂井	自治体労働政策担当課	豪雨被害が今後どこまで影響を及ぼすかを注視する必要があるため。
		福井	ジョブカフェ担当者	大雨被害により第一次・第二次産業などに被害が見られ、農地の浸水や工場の稼働停止などがサプライチェーンにも波及し、今後より一層景気に影響することが懸念されるため。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	コンビニエンスストア	今月は一時的に非常に好調であったものの、中長期的な明るい見通しは立っていない。
		福井	観光関係	9月にタクシー運賃の改定があり、業界全体として厳しい状況が続いている。
	企業 動向	福井	商社	原油価格の一層の高騰が見込まれる中、政府の補助金だけでは追いつかなくなると懸念されるほか、灯油価格の高騰も大きな負担となっている。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等	店長・売場主任	10
	スーパー	
	店長・従業員	5
家電販売店	経営者・店長・従業員	2
	コンビニエンスストア	
	店長・従業員	2
観光物産関係	売場責任者	3
	飲食関連	
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連	サービス業経営者・従業員	4
	観光関係	
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
	非製造業経営者・従業員	
	IT関連	2
	金融機関	2
建設・不動産	運輸	3
		3
		3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブステーション担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、
あなたの身の回りの景気の状況についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。 今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、 悪くなっていると思いますか。 次の5つの中から、お選びください。
①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない ④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。
自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、 今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。 次の5つの中から、お選びください。
①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。
自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)